

令和6年度

入学者選抜に関する要項



国立大学法人

京都教育大学

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

I. 本学の目的

京都教育大学は、学芸についての深い研究と指導とをなし、教養高き人としての知識、情操、態度を養い、併せて教育者として必要な能力を得させることを目的とする。

II. 教育学部の教育目的

教養高き人としての知識、情操、態度を育成し、学校教育、社会教育、生涯学習等の広い教育分野で地域社会に貢献できる人材を養成することを目指す。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

京都教育大学は教員養成大学として以下のような皆さんの入学を期待しています。

1. 倫理観と人権意識の大切さを認識し、将来は教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志を持つ人。
2. 子どもの成長に関わることに喜びを感じ、子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力を惜しまない人。
3. 幅広い分野の知識・技能を持つとともに、志望する専攻領域と関連の深い教科に関して確かな学力や実技能力を有し、課題を深く思考できる人。
4. 教育の基礎となるさまざまな科学、文化、芸術、スポーツなどに関心を持って、広い視野で思考し、表現しようとする人。
5. 友人や周りの人たちと協働して学んでいく主体性と協調性を備えている人。

入学者選抜の基本方針

学校教員を志望するすぐれた学生を受け入れ、広く地域の教育に貢献するため、京都府内の高等学校に在籍する者を対象に小論文と面接で選考する学校推薦型選抜（地域指定）、地域の制限なしに主として小論文と面接で選考する学校推薦型選抜、大学入学共通テストと個別学力検査等を課す一般選抜・前期日程及び後期日程を行います。

アドミッション・ポリシーに示している「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」、「子どもを理解するために努力しようとする姿勢」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性と協調性」等を総合的に判断し、入学者を選抜します。

各入試区分における方針は、以下のとおりです（各募集区分の詳細については募集要項を参照してください）。

学校推薦型選抜（地域指定）

京都の教員養成大学として地域に貢献するため、出願要件Aでは京都府北部地域の高等学校に在籍する者、出願要件Bでは京都府北部地域を除く京都府内の高等学校に在籍する者を対象にしています。

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」を確かめるため、京都府の小学校教員を志望することを保証する学校長による推薦書及び教員志望動機書の提出を求めます。調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかとも評価します。

学校推薦型選抜

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」を確かめるため、志望する専攻ごとに定める学校種の教員志望であることを保証する学校長による推薦書及び教員志望動機書の提出を求めます。調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかとも評価します。

一般選抜（前期日程）

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に大学入学共通テストと調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に個別学力検査で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかとも評価します。

一般選抜（後期日程）

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に大学入学共通テストと調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかとも評価します。

目 次

京都教育大学教育学部 入学者選抜に関する要項

	ページ
I. 募 集 人 員	1
II. 入学者選抜方法	1
III. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）	
1. 出願資格	2
2. 選抜方法等	2
令和6年度一般選抜での主な変更点について	3
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	4
4. 出願期間	4
5. 出願について	4
6. 選抜期日	4
7. 合格発表日	4
令和6年度京都教育大学教育学部一般選抜の実施教科・科目等について	5
IV. 学校推薦型選抜	
1. 出願資格及び要件	13
2. 選抜方法等	15
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	16
4. 出願期間	16
5. 出願について	16
6. 選抜期日	16
7. 合格発表日	16
V. 学校推薦型選抜（地域指定）	
1. 出願資格及び要件	17
2. 選抜方法等	17
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	18
4. 出願期間	18
5. 出願について	18
6. 選抜期日	18
7. 合格発表日	18
令和5年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況	19
令和6年度学生募集要項等の公表について	23

京 都 教 育 大 学 教 育 学 部

令 和 6 年 度 入 学 者 選 抜 に 関 す る 要 項

I. 募集人員

教育学部

学校教育教員養成課程 300名

募集人員の内訳は次のとおりである。

募 集 区 分	入学定員	募集人員			
		一般選抜		学校推薦型選抜	学校推薦型選抜 (地域指定)
		前期日程	後期日程		
教育学専攻	300	16	—	6	20
幼児教育専攻		7	1	6	
発達障害教育専攻		8	2	4	
国語領域専攻		14	—	5	
社会領域専攻		16	4	10	
英語領域専攻		16	4	5	
数学領域専攻		19	3	7	
理科領域専攻		22	5	13	
技術領域専攻		8	—	5	
家庭領域専攻		11	—	5	
美術領域専攻 (美術分野)		8	2	3	
(書道分野)		3	—	—	
音楽領域専攻		5	2	5	
体育領域専攻		15	5	10	
合 計	300	168	28	84	20

※学校推薦型選抜（地域指定）は、京都府内の高等学校等を対象とした学校推薦型選抜（詳細は17～18ページ参照）。

II. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により実施する。

1. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）

令和6年度大学入学共通テストを課し、分離分割方式による個別学力検査等で選抜を行う。

2. 学校推薦型選抜、学校推薦型選抜（地域指定）

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜、学校推薦型選抜（地域指定）を実施する。

（詳細は、13～18ページに掲載）

Ⅲ. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）

1. 出願資格

本学が指定した令和6年度大学入学共通テストの教科・科目（5ページから12ページに掲載）を受験した者で、次のいずれかに該当する者及び令和6年3月31日までに該当見込みの者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

ただし、学校教育法施行規則第150条第7号による出願を希望する者は、入学資格（出願資格）審査を受け、出願資格の認定を得なければならない。

<入学資格（出願資格）審査の申請手続>

①審査の申請書類（申請者の学習歴により異なる場合がある。）

- ・入学資格（出願資格）審査申請書（本学所定用紙 ※事前に請求すること）
- ・最終学校等の卒業（見込）証明書
- ・最終学校等の成績証明書
- ・最終学校等の教育課程表
- ・最終学校等の校則等
- ・その他本学が必要と認めた書類（審査申請受付後、該当者には別途連絡する。）

②審査の方法

書類審査。ただし、書類審査で判断できない場合は、本人に別途通知の上、審査を行う。

③審査申請期限

令和5年8月31日（木）まで

受付時間は、土、日曜日及び祝日を除く、9時～12時30分、13時30分～17時。

郵送により申請を行う場合は、書留郵便で8月31日（木）までに必着のこと。

ただし、大学入学共通テストを受験した者が、志望大学を変更して、本学に入学資格（出願資格）審査の申請を行う場合は、令和6年1月16日（火）までとする。

④審査申請書類の提出先

本学 入試課 入試グループ

⑤審査結果の通知

文書により本人に通知する。

2. 選抜方法等

入学者の選抜は、令和6年度大学入学共通テストの成績並びに本学が行う令和6年度個別学力検査等の成績及び調査書等の内容を総合して判定する。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は、5～12ページの「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄のとおり。

令和6年度一般選抜での主な変更点について

(1) 募集人員の変更

一般選抜（前期日程）

数学領域専攻

18名→19名

音楽領域専攻

7名→5名

一般選抜（後期日程）

数学領域専攻

4名→3名

(2) 大学入学共通テストの配点の変更

一般選抜（前期日程）

社会領域専攻

「地理歴史・公民」200点 「数学」200点 「理科」100点
→「地理歴史・公民」300点 「数学」100点 「理科」50点

一般選抜（後期日程）

社会領域専攻

「国語」200点 「地理歴史・公民」200点 「数学」200点 「理科」100点
→「国語」100点 「地理歴史・公民」300点 「数学」50点 「理科」50点

(3) 個別学力検査等の配点の変更

一般選抜（前期日程）

技術領域専攻

「国語」300点 「数学」300点 「理科」300点 「面接」100点
→「国語」200点 「数学」200点 「理科」200点 「面接」200点

一般選抜（後期日程）

社会領域専攻

「小論文」300点 「面接」300点 → 「小論文」100点 「面接」200点

3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和5年12月15日（金）までに、本学入試課入試グループへ申し出ること。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合があるので、申し出ること。

4. 出願期間

令和6年1月22日（月）から2月2日（金）まで

5. 出願について

(1) 試験日程グループ間の併願について

国公立大学の試験日程グループ間の併願については、「前期－前期」、「後期－後期」の組み合わせで併願することはできないので注意すること。

(2) 本学の併願について

本学の「前期日程」に出願する者が、本学の「後期日程」に出願してもよい。

6. 選抜期日

前期日程

募集区分	日程
教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、 国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、 数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻、 家庭領域専攻	2月25日（日）
美術領域専攻（美術分野、書道分野）、音楽領域専攻、 体育領域専攻	2月26日（月）

後期日程

募集区分	日程
幼児教育専攻、発達障害教育専攻、社会領域専攻、 英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、 美術領域専攻（美術分野）、音楽領域専攻、 体育領域専攻	3月12日（火）

7. 合格発表日

前期日程：令和6年3月6日（水）（予定）

後期日程：令和6年3月20日（水）（予定）

令和6年度 京都教育大学教育学部一般選抜

＜全募集区分に共通の注意事項＞

大学入学共通テストについては、下記のとおりとする。

- (1) 複数の教科・科目から選択となっている場合で、複数の教科・科目を受験している場合に合否判定に利用する科目の成績は、次のとおりとする。
- ① 「地理歴史・公民」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用する。
 - ② 「理科」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「基礎を付した科目」及び「基礎を付さない科目」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。
 - ③ 「地理歴史・公民」、「理科」から1科目選択となっている場合は、いずれか高得点の「第1解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「地理歴史・公民」の「第1解答科目」及び「理科」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。
 - ④ 「地理歴史・公民」、「理科」から3科目選択となっている場合は、それぞれの「第1解答科目」及びいずれか高得点の「第2解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「地理歴史・公民」の「第1解答科目」の成績と「地理歴史・公民」の「第2解答科目」及び「理科」のうち高得点の2科目の成績を利用する。

の実施教科・科目等について

- (2) 「英語」リーディング(大学入学共通テストにおける配点100点)は160点満点に、「英語」リスニング(大学入学共通テストにおける配点100点)は40点満点に換算し、合計200点満点として利用する。
なお、「英語」リスニングを免除された者については、「英語」リーディングを200点満点に換算し、利用する。
また、免除を認められた者以外でリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったものとして取り扱う。

学部・入学定員 募集区分・募集人員	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
教育学部 300人 前期 168 後期 28 その他 104	教育学専攻 前期 16 2月25日	国	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1	国	国語総合 小論文
		地歴・公民 数 理外	地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	その他	
	幼児教育専攻 前期 7 2月25日	国	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1	国	国語総合 面接
		地歴・公民 数 理外	地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	その他	
	発達障害教育専攻 前期 8 2月25日	国	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1	国	国語総合 面接
		地歴・公民 数 理外	地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	その他	
	後期 1 3月12日	国	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1または 数II,数II・数B,簿,情報から1(※2)	その他	面接
		地歴・公民 数 理外	地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [5教科5科目]		
後期 2 3月12日	国	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1	その他	面接	
	地歴・公民 数 理外	地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]			

- (※1) 物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。
- (※2) 幼児教育専攻一般選抜(後期日程)の数学は、いずれか高得点の科目の成績を利用する。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査	300					100			400
計	500	200	200	100	200	100			1300
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査	200							200	400
計	400	200	200	100	200			200	1300
共通テスト	100	50	50	50	100				350
個別学力検査								300	300
計	100	50	50	50	100			300	650
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査	200							200	400
計	400	200	200	100	200			200	1300
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査								400	400
計	200	200	200	100	200			400	1300

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
教育学部	国語領域専攻 前期 14	前期 2月25日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	国語総合 面接 その他
		前期 2月25日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	国語総合 面接 その他
	後期 3月12日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	その他 小論文 面接	
	前期 16	前期 2月25日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	英語 (コミュニケーション英語 I・コミュニケーション英語 II・コミュニケーション英語 III・英語表現I・英語表現II)
英語領域専攻	前期 16	前期 2月25日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	その他 小論文 面接
		後期 3月12日	国語 地歴・公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経から2 数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学から1 (※) 英語 [6教科 (又は5教科) 7科目]	

(※) 物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査	300							100	400
計	500	200	200	100	200			100	1300
共通テスト	200	300	100	50	200				850
個別学力検査	200							200	400
計	400	300	100	50	200			200	1250
共通テスト	100	300	50	50	200				700
個別学力検査						100		200	300
計	100	300	50	50	200	100		200	1000
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査					400				400
計	200	200	200	100	600				1300
共通テスト	200	200	200	100	200				900
個別学力検査						300		300	600
計	200	200	200	100	200	300		300	1500

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	数学領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	数 理	数I・数II・数A・数B・数III 物基・物,化基・化, 生基・生,地基・地学から1 (数B:数列,ベクトル)
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	其 他	小論文 面接
	理科領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	数 理	数I・数II・数A・数B・数III(*) 物基・物,化基・化, 生基・生,地基・地学から1 (数B:数列,ベクトル) (*)数III:選択問題の設定等により, 数IIIを履修していない受験生に 配慮した出題を行う。
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	其 他	小論文 面接
技術領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 理 数 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 物,化,生,地学(※) } から 数I,数I・数Aから1と } 3 数II,数II・数B,簿,情報から1 英語 } [6教科(又は5教科)7科目]	国 数 理 其 他	国語総合 数I・数II・数A・数B・数III(*) } から 物基・物,化基・化, } 1 生基・生,地基・地学から1 } 教科 面接 } (数B:数列,ベクトル) (*)数III:選択問題の設定等により, 数IIIを履修していない受験生に 配慮した出題を行う。	
						前期 2月25日
家庭領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 理 数 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 } から 物,化,生,地学(※) } 3 数I,数I・数Aから1と } 数II,数II・数B,簿,情報から1 } 英語 } [6教科(又は5教科)7科目]	其 他	国語総合 面接	

(※) 物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
 この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。
 なお、同一名称を含む科目の選択を認める。(例：(物理基礎、生物基礎) + (物理) を可とする。)

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点計
共通テスト	200	100	200	200	200				900
個別学力検査			300	100					400
計	200	100	500	300	200				1300
共通テスト	200	100	200	200	200				900
個別学力検査						200		100	300
計	200	100	200	200	200	200		100	1200
共通テスト	200	100	200	200	200				900
個別学力検査			100	300					400
計	200	100	300	500	200				1300
共通テスト	200	100	200	200	200				900
個別学力検査						100		200	300
計	200	100	200	200	200	100		200	1200
共通テスト	200	100+ ★100	200	100+ ★100	200				900
個別学力検査	★200		★200	★200				200	400
計	200+ ★200	100+ ★100	200+ ★200	100+ ★100+ ★200	200			200	1300
共通テスト	200	100+ ★100	200	100+ ★100	200				900
個別学力検査	200							200	400
計	400	100+ ★100	200	100+ ★100	200			200	1300

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
 ★印は、選択教科(1教科)の配点を示す。

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	美術領域専攻 (美術分野) 前期 8	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1または 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1(※3) 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [5教科5科目]	その他	実技検査(プレゼンテーションを含む)
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 数Ⅰ,数Ⅰ・数A } から 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報 } 2 物,化,生,地学(※2) } (※4) 英語 [4教科4科目]	その他	実技検査(プレゼンテーションを含む)
	美術領域専攻 (書道分野) 前期 3	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1または 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1(※3) 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [5教科5科目]	その他	実技検査 面接
		音楽領域専攻 前期 5	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [5教科6科目]	その他
	音楽領域専攻 後期 2	後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数A } から 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報 } 1 物,化,生,地学(※1) } (※5) 英語 [4教科4科目]	その他	実技検査 面接
		体育領域専攻 前期 15	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※1) 英語 [5教科6科目]	その他
	後期 3月12日		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, } から 現社,倫,政経,倫政経 } 1 物,化,生,地学(※1) } 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 英語 [4教科5科目]	その他	実技検査 小論文

- (※1)物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。
- (※2)物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。なお、同一名称を含む科目の選択を認める。(例：(物理基礎、生物基礎) + (物理)を可とする。)
- (※3)美術領域専攻一般選抜(前期日程)の数学は、いずれか高得点の科目の成績を利用する。
- (※4)「地理歴史・公民」、「数学」、「理科」からの2科目利用については、以下の利用方法のみとする。また、3科目以上受験した場合は、以下の利用方法から、高得点の成績を利用する。
- ①「地理歴史・公民」から1、「理科」から1
 - ②「地理歴史・公民」から1、「数学」から1(数学は、いずれか高得点の科目の成績を利用)
 - ③「理科」から1、「数学」から1(数学は、いずれか高得点の科目の成績を利用)
- (※5)「数学(数Ⅰ,数Ⅰ・数A)」、「数学(数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報)」及び「理科」の「第1解答科目」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「数学(数Ⅰ,数Ⅰ・数A)」、「数学(数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報)」、理科「基礎を付した科目」及び理科「基礎を付さない科目」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
共通テスト	200	100	100	100	200				700
個別学力検査							400		400
計	200	100	100	100	200		400		1100
共通テスト	200		☆200		200				600
個別学力検査							400		400
計	200		☆200		200		400		1000
共通テスト	200	100	100	100	200				700
個別学力検査							400	100	500
計	200	100	100	100	200		400	100	1200
共通テスト	200	100	200	100	200				800
個別学力検査							300	100	400
計	200	100	200	100	200		300	100	1200
共通テスト	200	100	★100	★100	200				600
個別学力検査							350	250	600
計	200	100	★100	★100	200		350	250	1200
共通テスト	200	100	200	100	200				800
個別学力検査						100	400		500
計	200	100	200	100	200	100	400		1300
共通テスト	200	★200	200	★200	200				800
個別学力検査						100	400		500
計	200	★200	200	★200	200	100	400		1300

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
★印は、選択教科(1教科)の配点を示す。
☆印は、選択教科(2教科)の配点を示す。

IV. 学校推薦型選抜

高等学校、中等教育学校、高等部を置く特別支援学校、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（以下、「高等学校等」という。）を令和6年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年4月1日から令和6年3月31日までに高等学校等を卒業又は卒業見込みの者で、特に本学への入学を希望し、学業成績、人物が共に優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者を対象として、入学定員の一部について、次のとおり大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除して学校推薦型選抜を実施する。

1. 出願資格及び要件

- ①高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年4月1日から令和6年3月31日までに高等学校等を卒業又は卒業見込みの者
- ②出身学校長が責任をもって推薦できる者
- ③合格した場合、入学することを確約できる者

上記の出願資格及び要件を全て満たし、かつ募集区分ごとの出願資格及び要件を全て満たしている者。

募集区分	募集人員	出願資格及び要件
教育学専攻	6	1. 教育学及び心理学に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、 小学校教員 になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。
幼児教育専攻	6	1. 幼児教育に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、 幼稚園教員 になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。
発達障害教育専攻	4	1. 特別支援教育に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、 特別支援学校教員 もしくは 小学校教員 になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とする。
国語領域専攻	5	1. 国語に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、 小学校教員 になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.2 以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。
社会領域専攻	10	1. 社会科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、 小学校教員 になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。

募集区分	募集人員	出願資格及び要件
英語領域専攻	5	<p>1. 英語に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、小学校教員もしくは中学校教員になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.2以上の者</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。</p>
数学領域専攻	7	<p>1. 数学（算数）に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、小学校教員になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。</p>
理科領域専攻	13	<p>1. 理科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、小学校教員になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。</p>
技術領域専攻	A入試 3 B入試 2	<p>1. 次のいずれかに該当する者</p> <p>A入試：工業・農業などの産業分野の教育及び研究に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、中学校教員等になろうとする者</p> <p>B入試：もの作りや情報の活用などに強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、小学校教員になろうとする者</p> <p>2. 出願できる高等学校等</p> <p>A入試 対象となるのは以下に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業高等学校に在籍する者 ・農業高等学校に在籍する者 ・高等学校において、専門教育に関する教科「工業」及び「農業」に含まれる科目の単位を25単位以上履修した者 <p>B入試 対象となるのは上記A入試の対象外の高等学校等（普通科を含む。）に在籍する者</p> <p>3. 調査書の「全体の学習成績の状況」がA入試は4.2以上、B入試は4.0以上の者</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。</p>
家庭領域専攻	5	<p>1. 家庭科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、小学校教員になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。</p>

募集区分	募集人員	出願資格及び要件
美術領域専攻	3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの造形教育ならびに美術・工芸に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、図画工作科教育をけん引する小学校教員になろうとする者 2. 芸術的表現に関して、美術・工芸の授業やクラブ活動などで意欲的な活動が認められる者 3. 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とする。
音楽領域専攻	5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、学校教員になろうとする者 2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とする。
体育領域専攻	10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体育・スポーツ分野(保健を含む。)に強い関心を持ち、将来、学校教員になろうとする者 2. 学校体育で取り扱われている内容、及び本学の教育課程に対応する以下の運動種目において、優れた運動能力を有する者(全国規模の大会^(注1)への出場経験を有する者、又はブロック大会^(注2)にて、ベスト8、もしくは8位以上の競技成績を有する者) 出願可能運動種目： 体操競技、陸上競技、競泳、球技【ゴール型(バスケットボール、ハンドボール、サッカー)：ネット型(バレーボール、テニス[ソフトテニスを含む。])：ベースボール型(ソフトボール、野球)】、 武道(柔道、剣道)、野外活動(スキー) 3. 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (注1) 全国規模の大会とは、インターハイ、国体及びそれらと同等以上の大会をいう。 (注2) ブロック大会とは、都道府県大会の上位チームもしくは上位の成績を得た個人が、近畿大会など、複数の都道府県からの代表チーム又は個人として競う大会をいう。 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とする。 ※体育領域専攻の出願資格については、学校推薦型選抜募集要項を必ず確認すること。

2. 選抜方法等

大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、以下の方法により選抜を行う。

〔教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻(A入試、B入試)、家庭領域専攻〕

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文及び面接による選抜を行う。

〔美術領域専攻〕

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文、面接及び美術・工芸作品による選抜を行う。

当日は、作品持参(2点以内)を原則とする。

〔音楽領域専攻〕

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、実技検査等及び面接による選抜を行う。

〔体育領域専攻〕

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、体育・スポーツ業績調書、小論文、面接による選抜を行う。

第1次試験：体育・スポーツ業績調書による選抜を行う。

第1次試験の選抜結果は、11月20日付けの文書をもって通知する。

第2次試験：第1次試験の合格者に対し小論文及び面接を課し、第1次試験の成績と総合して選抜を行う。

3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和5年9月29日（金）までに、本学入試課入試グループへ申し出ること。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合があるので、申し出ること。

4. 出願期間

令和5年11月1日（水）から11月6日（月）まで

5. 出願について

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)へ出願できるのは、1つの大学・学部なので注意すること。
- (2) 出身学校長から学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に推薦された志願者で、一般選抜の受験を希望する者は、前期から1つ後期から1つの合計2つまでの大学・学部を選んで出願することができる。

6. 選抜期日

令和5年12月2日（土）

（体育領域専攻の第2次試験も、同日に実施する。）

7. 合格発表日

令和5年12月15日（金）（予定）

V. 学校推薦型選抜（地域指定）

京都府内の高等学校又は高等部を置く特別支援学校（以下、「高等学校等」という。）を令和6年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年4月1日から令和6年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者で、将来京都府内の**小学校教員**として地域に貢献しようとする強い意欲があり、出身学校長が責任をもって推薦できる者を対象として、入学定員の一部について、次のとおり大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除して学校推薦型選抜（地域指定）を実施する。

募集人員は、全専攻（教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻、家庭領域専攻、美術領域専攻（美術分野、書道分野）、音楽領域専攻、体育領域専攻）から20名（出願要件A：10名程度 出願要件B：10名程度）である。

1. 出願資格及び要件

（1）出願要件A（京都府北部地域）

次の①～⑤の全てに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者。

なお、各高等学校等（令和2年4月開校の学舎制の高等学校においては各学舎）からの推薦人数は、3名以内とし、1専攻につき1名とする。

- ①京都府北部地域（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町内）の高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年4月1日から令和6年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者
- ②**小学校教員**を強く志望し、その適性を持つと学校長が判断する者
- ③将来、京都府北部の学校教員として地域に貢献しようとする意欲を有する者
- ④調査書の「全体の学習成績の状況」が**4.0**以上の者
- ⑤合格した場合、志願書に記載の専攻に入学することを確約できる者

（2）出願要件B（京都府内〔出願要件Aの京都府北部地域を除く〕）

次の①～⑤の全て、又は①～⑥の全てに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者。

なお、各高等学校等からの推薦人数は、①～⑤の全てを満たす場合は、1名とし、①～⑥の全てを満たす場合は、更に2名以内の推薦を認める。ただし、各校が推薦できるのは1専攻につき1名とする。

- ①京都府内（出願要件Aの京都府北部地域を除く）の高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年4月1日から令和6年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者
- ②**小学校教員**を強く志望し、その適性を持つと学校長が判断する者
- ③将来、京都府内の学校教員として地域に貢献しようとする意欲を有する者
- ④調査書の「全体の学習成績の状況」が**4.0**以上の者
- ⑤合格した場合、志願書に記載の専攻に入学することを確約できる者
- ⑥教育に関する専門学科に在籍する者

2. 選抜方法等

大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文及び面接による選抜を行う。

3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和5年9月29日（金）までに、本学入試課入試グループへ申し出ること。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合があるので、申し出ること。

4. 出願期間

令和5年11月1日（水）から11月6日（月）まで

5. 出願について

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できるのは、1つの大学・学部なので注意すること。
- (2) 本学学校推薦型選抜との併願は可能であるが、出願書類及び検定料等は、別に提出すること。
- (3) 学校推薦型選抜（地域指定）に合格した者は、学校推薦型選抜の合格者とはならない。
- (4) 出身学校長から学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に推薦された志願者で、一般選抜の受験を希望する者は、前期から1つ後期から1つの合計2つまでの大学・学部を選んで出願することができる。
- (5) 出願要件A、Bとも、各高等学校等からの学校推薦型選抜（地域指定）への推薦人数は、本学学校推薦型選抜の各専攻ごとの推薦人数には含まれない。

6. 選抜期日

令和5年11月25日（土）

7. 合格発表日

令和5年12月1日（金）（予定）

令和5年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況

一般選抜

募集区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	教育学専攻	16	33	31	17	1.8	16
	幼児教育専攻	7	22	21	9	2.3	9
	発達障害教育専攻	8	16	15	8	1.9	7
	国語領域専攻	14	23	22	15	1.5	14
	社会領域専攻	16	31	30	20	1.5	17
	英語領域専攻	16	23	22	16	1.4	16
	数学領域専攻	18	32	31	19	1.6	19
	理科領域専攻	22	42	40	22	1.8	21
	技術領域専攻	8	35	35	14	2.5	14
	家庭領域専攻	11	20	20	11	1.8	11
	美術領域専攻(美術分野)	8	13	11	6	1.8	6
	美術領域専攻(書道分野)	3	9	9	3	3.0	3
	音楽領域専攻	7	7	5	4	1.3	4
	体育領域専攻	15	41	37	18	2.1	18
	前期日程合計	169	347	329	182	1.8	175
後期日程	幼児教育専攻	1	35	17	2	8.5	2
	発達障害教育専攻	2	20	8	3	2.7	2
	社会領域専攻	4	18	5	4	1.3	3
	英語領域専攻	4	26	9	2	4.5	2
	数学領域専攻	4	17	4	1	4.0	1
	理科領域専攻	5	32	9	6	1.5	6
	美術領域専攻(美術分野)	2	24	11	4	2.8	4
	音楽領域専攻	2	21	6	3	2.0	2
	体育領域専攻	5	49	21	8	2.6	8
	後期日程合計	29	242	90	33	2.7	30
一般選抜合計	198	589	419	215	1.9	205	

注 1. 受験者には、他の国公立大学入学手続完了者を含まない。

2. 倍率は、受験者／合格者で表示。

学校推薦型選抜

募集区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻		6	47	40	9	4.4	9
幼児教育専攻		6	36	36	9	4.0	9
発達障害教育専攻		4	17	17	4	4.3	4
国語領域専攻		5	23	22	8	2.8	8
社会領域専攻		10	37	33	12	2.8	12
英語領域専攻		5	9	9	5	1.8	5
数学領域専攻		7	33	31	9	3.4	9
理科領域専攻		13	21	18	13	1.4	13
技術領域専攻(A入試)		3	6	5	5	1.0	5
技術領域専攻(B入試)		2	1	1	1	1.0	1
家庭領域専攻		5	13	9	5	1.8	5
美術領域専攻(美術分野)		3	9	9	4	2.3	4
音楽領域専攻		3	10	8	4	2.0	4
体育領域専攻		10	22	16	11	1.5	11
合計		82	284	254	99	2.6	99

注 1. 受験者には、学校推薦型選抜(地域指定)合格者を含まない。

2. 体育領域専攻の第1次試験合格者は16名。

3. 倍率は、受験者／合格者で表示。

学校推薦型選抜(地域指定)
出願要件A(京都府北部地域)

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	3	3	3	1.2	3
幼児教育専攻		0	0	0		0
発達障害教育専攻		0	0	0		0
国語領域専攻		0	0	0		0
社会領域専攻		1	1	1		1
英語領域専攻		1	1	1		1
数学領域専攻		2	2	1		1
理科領域専攻		3	3	3		3
技術領域専攻		0	0	0		0
家庭領域専攻		0	0	0		0
美術領域専攻(美術分野)		0	0	0		0
美術領域専攻(書道分野)		0	0	0		0
音楽領域専攻		2	2	2		2
体育領域専攻		1	1	0		0
合計			13	13		11

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

学校推薦型選抜(地域指定)

出願要件B(京都府内[出願要件Aの京都府北部地域を除く])

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	7	7	2	3.1	2
幼児教育専攻		3	3	0		0
発達障害教育専攻		2	2	0		0
国語領域専攻		4	4	1		1
社会領域専攻		3	3	3		3
英語領域専攻		2	2	1		1
数学領域専攻		5	5	0		0
理科領域専攻		6	6	2		2
技術領域専攻		2	2	1		1
家庭領域専攻		4	4	4		4
美術領域専攻(美術分野)		3	3	0		0
美術領域専攻(書道分野)		0	0	0		0
音楽領域専攻		0	0	0		0
体育領域専攻		2	2	0		0
合計			43	43		14

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

教育学部計

区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	169	347	329	182	1.8	175
後期日程	29	242	90	33	2.7	30
一般選抜計	198	589	419	215	1.9	205
学校推薦型選抜	82	284	260	99	2.6	99
学校推薦型選抜(地域指定)	20	56	56	25	2.2	25
合計	300	929	735	339	2.2	329

過去の入学者選抜実施状況

年度	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
平成31年度	300	938	819	331	2.5	327
令和2年度	300	771	657	328	2.0	323
令和3年度	300	969	763	333	2.3	322
令和4年度	300	907	696	335	2.1	327

令和5年度 京都教育大学教育学部 入学者選抜試験(一般選抜)

合格者の平均点・最高点・最低点

募集区分	募集人員		合格者		大学入学共通テスト				個別学力検査等				総合得点			
	配点	平均点	最高点	最低点	配点	平均点	最高点	最低点	配点	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点
前期日程	教育学専攻	900	612.9	683	553	400	257.2	312	219	1300	870.2	950	814			
	幼児教育専攻	900	627.2	***	***	400	282.8	***	***	1300	910.0	942	880			
	発達障害教育専攻	900	565.9	***	***	400	277.9	***	***	1300	843.8	947	774			
	国語領域専攻	900	594.8	649	532	400	269.1	334	225	1300	863.9	918	799			
	社会領域専攻	900	611.4	658	561	400	273.4	330	226	1300	884.8	960	827			
	英語領域専攻	900	582.6	645	512	400	245.9	286	192	1300	828.5	917	734			
	数学領域専攻	900	619.5	685	538	400	230.3	326	143	1300	849.8	974	760			
	理科領域専攻	900	571.8	664	520	400	241.3	330	185	1300	813.1	967	760			
	技術領域専攻	900	532.4	585	497	400	238.0	304	145	1300	770.4	837	718			
	家庭領域専攻	900	541.5	592	472	400	253.2	320	210	1300	794.7	874	729			
	美術領域専攻(美術分野)	700	411.8	***	***	400	293.8	***	***	1100	705.7	766	669			
	美術領域専攻(書道分野)	700	404.7	***	***	500	366.7	***	***	1200	771.3	***	***			
	音楽領域専攻	800	514.8	***	***	400	334.5	***	***	1200	849.3	***	***			
	体育領域専攻	800	504.0	587	454	500	314.3	367	267	1300	818.3	904	786			
後期日程	幼児教育専攻	350	238.5	***	***	300	237.5	***	***	650	476.0	***	***			
	発達障害教育専攻	900	576.3	***	***	400	285.3	***	***	1300	861.7	***	***			
	社会領域専攻	900	602.0	***	***	600	452.3	***	***	1500	1054.3	***	***			
	英語領域専攻	900	575.0	***	***	600	491.0	***	***	1500	1066.0	***	***			
	数学領域専攻	900	***	***	***	300	***	***	***	1200	***	***	***			
	理科領域専攻	900	539.3	***	***	300	215.7	***	***	1200	755.0	870	706			
	美術領域専攻(美術分野)	600	411.0	***	***	400	322.5	***	***	1000	733.5	***	***			
	音楽領域専攻	600	362.3	***	***	600	458.0	***	***	1200	820.3	***	***			
	体育領域専攻	800	510.3	***	***	500	287.6	***	***	1300	797.9	828	782			

注 当該募集区分の合格者が10名未満の区分については、大学入学共通テストと個別学力検査等の最高点・最低点は公表しない。
 当該募集区分の合格者が5名未満の区分については、大学入学共通テスト、個別学力検査等及び総合得点の最高点・最低点は公表しない。
 なお、当該募集区分の合格者が1名の区分については、すべて公表しない。

令和5年度京都教育大学教育学部
志願者・入学者出身高等学校都道府県別調べ

	都道府県名等	志願者	入学者
1	北海道	5	2
2	青森県	0	0
3	岩手県	0	0
4	宮城県	1	0
5	秋田県	1	1
6	山形県	0	0
7	福島県	1	0
8	茨城県	0	0
9	栃木県	2	1
10	群馬県	1	0
11	埼玉県	1	0
12	千葉県	1	0
13	東京都	1	1
14	神奈川県	5	1
15	新潟県	3	0
16	富山県	7	3
17	石川県	6	3
18	福井県	21	11
19	山梨県	2	2
20	長野県	6	1
21	岐阜県	15	5
22	静岡県	13	6
23	愛知県	18	5
24	三重県	11	4
25	滋賀県	72	28
26	京都府	335	122
27	大阪府	138	42
28	兵庫県	67	20
29	奈良県	12	3
30	和歌山県	16	5
31	鳥取県	5	2
32	島根県	7	4
33	岡山県	16	7
34	広島県	31	12
35	山口県	10	4
36	徳島県	13	3
37	香川県	29	8
38	愛媛県	14	5
39	高知県	4	2
40	福岡県	9	3
41	佐賀県	5	0
42	長崎県	3	0
43	熊本県	5	3
44	大分県	4	3
45	宮崎県	2	0
46	鹿児島県	8	5
47	沖縄県	3	2
48	高卒程度認定試験等	0	0
49	在外教育施設	0	0
	計	929	329

	志願者	入学者
全国のうち京都府	36.1%	37.1%

令和5年度 京都教育大学教育学部
志願者・入学者の高等学校卒業年調べ

卒業年	志願者	入学者
令和5	886	314
令和4以前	43	15
その他	0	0
合計	929	329

令和5年度 京都教育大学教育学部
志願者・入学者の男女別調べ

性別	志願者	入学者
男	377	132
女	552	197
合計	929	329

令和6年度学生募集要項等の公表について

I. 公表時期

種 類	公表時期（予定）	備 考
大学案内	発 行 中	—
入学者選抜に関する要項（本要項）	発 行 中	—
学校推薦型選抜学生募集要項	令和5年 7月下旬	※ホームページでのみ公表
一般選抜学生募集要項	令和5年10月下旬	※ホームページでのみ公表

※一般選抜及び学校推薦型選抜では、インターネット出願による募集を行います。

募集要項は本学ホームページからダウンロードしてください。募集要項（冊子）の発行は行いません。

II. 請求方法

1. ホームページから請求する場合

本学ホームページに掲載のテレメール又はモバっちょにより、直接請求できます。

詳しくは本学ホームページ（→入試情報→資料請求）をご覧ください。

2. テレメールから請求する場合

(1) テレメールのサイトにアクセスしてください。

インターネット	https://telemail.jp	QRコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	
---------	--	---------------------------------	---

(2) 請求希望する資料番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号
大学案内のみ	5 6 4 8 2 2
大学案内＋入学者選抜に関する要項（本要項）	5 6 4 8 0 2
入学者選抜に関する要項（本要項）のみ	5 4 4 8 2 2

(3) あとはガイダンスに従って登録してください。

◆上記2の問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター I P 電話 0 5 0 - 8 6 0 1 - 0 1 0 2

（受付時間9時30分～18時）

3. 大学情報センターの「モバっちょ」から請求する場合

(1) インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）をご利用ください。

インターネット （ パソコン スマートフォン 携帯電話 ）	https://djc-mb.jp/kyokyo-u3/	
--	---	---

(2) 請求できる資料、請求方法は移動後の画面の指示に従ってください。

◆上記3の問い合わせ先

モバっちょカスタマーセンター 電話 050-3540-5005

(受付時間平日10時～18時)

4. 郵送での請求

郵便番号、住所、氏名を明記し、**送料（ホームページ参照）**分の郵便切手を貼付した返信用封筒（角形2号 33cm×24cm）を同封のうえ、大学への送付用封筒の表に請求される年度・区分・資料名を朱書きし下記請求先に送付してください。

(例)「令和6年度 教育学部 入学者選抜に関する要項+大学案内 請求」

5. 本学窓口での受領（各資料発行日以降受付）

平日の9時～17時（12時30分～13時30分は窓口休止）に、入試グループ④番窓口までお越しください。

※土曜日、日曜日、祝日、夏季一斉休業期間（8月14日、8月15日）及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く。

◆上記4、5の問い合わせ先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

京都教育大学 入試課 入試グループ

TEL 075-644-8161

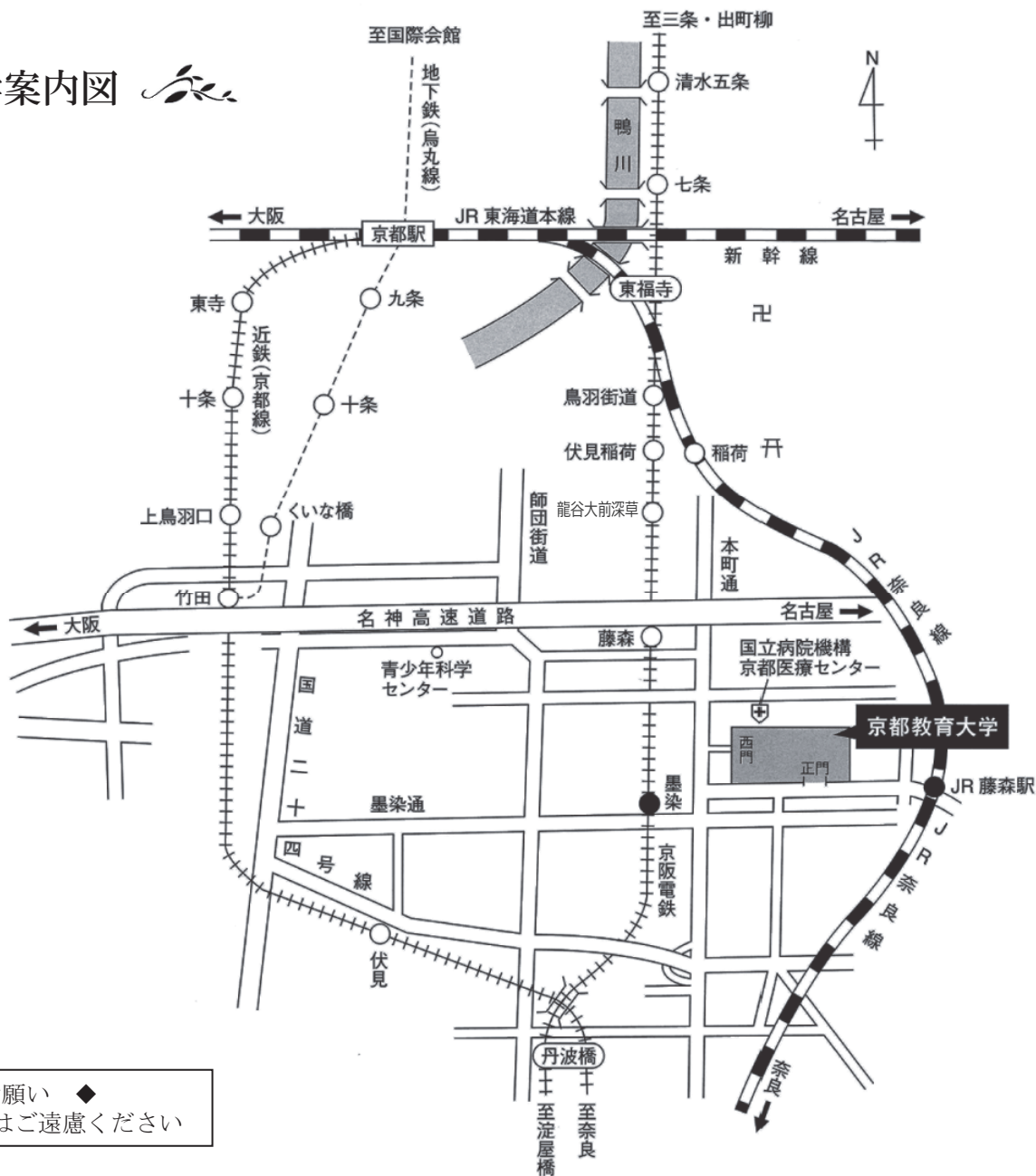
受付時間 9時～17時（12時30分～13時30分を除く。）

E-mail nyushi@kyokyo-u.ac.jp

※各資料発行前に請求があった場合には、予約受付となり、各資料発行後に送付することとなります。

※いずれの請求方法の場合も、申込み後の取り消しはできませんので、注意してください。

大学案内図



交通案内

- JR利用者
JR奈良線・JR藤森駅下車 徒歩約3分
- 京阪電車利用者
京阪・墨染駅下車 徒歩約7分
- 近鉄電車利用者
近鉄・丹波橋駅で京阪電車に乗り換え
墨染駅下車

京都教育大学 入試課入試グループ

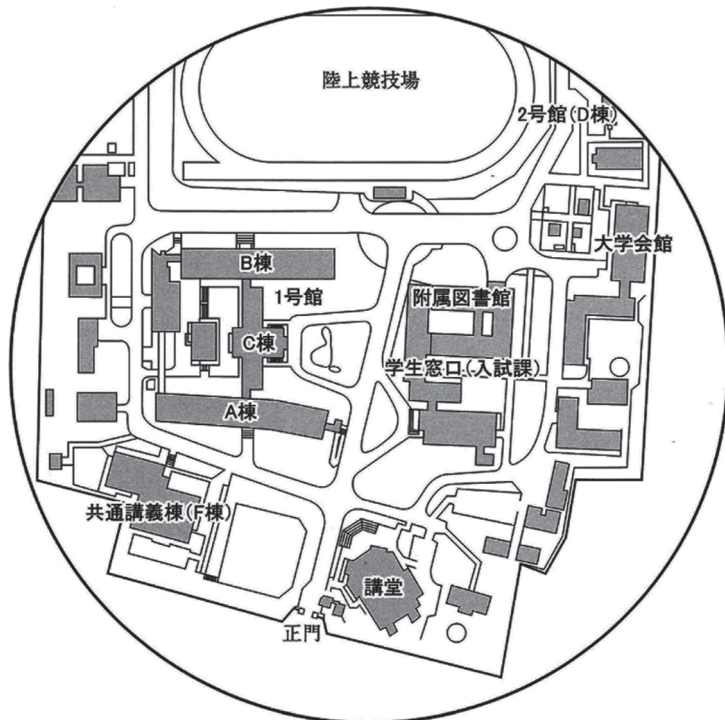
《所在地》

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

《電話番号》

075-644-8161

学内図





国立大学法人

京都教育大学

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

入試課 入試グループ